

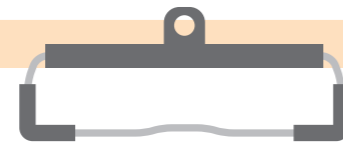
ICU/CCUのケアについて

病状が不安定な患者さんが入院された時、私たちがいつも心がけていることは「安全で質の高いケア」を提供することです。ケアとは患者さんが本来もっている回復力をお手伝いするという意味で、治療・看護を含む幅広い概念です。ケアの良否が患者さんの入院期間だけでなく、退院後も続く生活を左右すると言われています。私たちICU/CCUスタッフは、生命の危機的状況にある患者さんが1日でも早く危険な状態を脱し、元の生活に戻り、社会復帰できるように援助しています。

ここではICU/CCUでのケアを3つご紹介します。

チームワークが自慢です！

スタッフ Photo



ICU/CCUの看護配置について

ICU/CCUは「特定集中治療管理料3」の算定にあたり、患者さん2名に対し1名の看護師を配置しています（看護配置2:1）。
※一般病棟の看護配置は7:1です。



ICU/CCUの面会時間をご存じですか？

平日	AM	8:00 ~ 9:00	/	PM	14:00 ~ 20:00
	AM	10:00 ~ 11:00	/	PM	14:00 ~ 20:00

※感染防止のため、面会は身近なご家族だけに制限させていただいています。
また、15歳以下の方と風邪症状のある方のご面会をご遠慮いただいています。
※一般病棟の面会時間は14:00～20:00です。

CHECK 1 呼吸管理のケア



ICU/CCUでは人工呼吸器などの生命維持装置を必要とする患者さんがほとんどです。人工呼吸器を使用することで、人工呼吸器関連肺炎を起こす可能性があるため、肺炎をおこさないよう歯磨きを3回/日行います。また痰を出しやすくするため、看護師が体の向きを変えることをお手伝いしています。

CHECK 2 循環管理のケア



24時間心臓の動きをみる機械や血圧を測定するための機械を体に装着します。モニタによる綿密な観察を行い、異常の早期発見に努めます。血圧や脈を調整する薬を使用するため、薬がきちんと投与されているか確認を行います。

CHECK 3 早期離床・リハビリテーションのケア



術後の肺炎などの呼吸器合併症予防や筋力低下予防のため、積極的に体を動かすことが必要となります。毎朝、医師・看護師・薬剤師・理学療法士でのカンファレンスを行い、患者さんに合わせたリハビリテーションの方法を検討します。人工呼吸器を使用している患者さんに対しても、起き上がり歩く動作のお手伝いをしています。

集中ケア認定看護師 寺山 響子

てらやま・きょうこ
刻々と変化する患者さんの状態に対し適切な対応ができ、状態が安定してICUを退室されていく姿を見た時にやりがいを感じます。



2階北病棟 課長 半貫 悦子

はんぬぎ・えつこ
豊かな感性で重症患者さんの声なき声を察知し、安全で専門性の高い看護をすることがICU看護師の使命であると思っています。